

【様式1】

令和6年度事務事業評価（事後評価）
（令和5年度実施事業）

(令和5年度実施事業)							課 コード	1105	事業 番号	01	
事業の概要（Plan・計画）											
部局室名	環境経済部	課所名	経済振興課	担当名	中里	連絡先	4463	事業開始年度	H28	事業終期年度	-
事業名	産業活性化推進事業			事業の 実施方法	業務委託			事業の分類①	市独自事業		
								事業の分類②	ソフト事業		
根拠法令	越谷市ビジネスパワーアップ補助金交付要綱										
事業内容	市内産業の活性化を図るため、事業者の経営基盤の安定・強化に向けた取組への支援を行う。 ・ビジネスサポート事業(H28～)…市内中小企業者や創業者を対象に、経営や創業に関する相談窓口として、「ビジネスサポートセンターこしがや」を設置し、企業経営の改善や競争力の強化、円滑な創業等の支援を行う。 ・ビジネスパワーアップ補助金(H29～)…市内中小企業者を対象に、新商品開発や販路開拓等の新たな取組に係る経費の一部を助成する。										

事業の実施（Do：実施）			令和4年度 決算		令和5年度 当初予算		令和5年度 決算		令和6年度 当初予算		
			人 工	人件費	人 工	人件費	人 工	人件費	人 工	人件費	
事業費等	人件費	①常勤職員	0.9	6,970,000	0.9	7,140,000	0.5	4,150,000	0.5	4,200,000	
		②会計年度任用職員	0.2	432,000	0.2	448,000	0.1	280,000	0.1	340,000	
		合計A（①＋②）	1.0	7,402,000	1.0	7,588,000	0.6	4,430,000	0.6	4,540,000	
	事業費内訳	①国・県支出金	21,778,000								
		②市債									
		③その他の財源									
		④一般財源			15,000,000		12,488,000		15,000,000		
		合計B（①～④）	21,778,000		15,000,000		12,488,000		15,000,000		
	総事業費合計（A+B）		29,180,000		22,588,000		16,918,000		19,540,000		
	事業費が増減した理由		R4については、臨時創生交付金を活用したため事業費が増額となっている。								
成果	成果指標	ビジネスパワーアップ補助金交付件数					R3年度	R4年度	R5年度	達成度	
	成果指標の説明	ビジネスパワーアップ補助金交付件数				目標	20件	25件	15件	A	目標を達成した、または目標を上回って達成した
						実績	24件	25件	21件		
事業の実績	ビジネスサポートセンターこしがやでの経営・創業相談及びビジネスパワーアップ補助金の交付を行った。 <ビジネスサポートセンターこしがやでの経営・創業相談件数：R5／777件> <ビジネスパワーアップ補助金の申請件数：R5／50件>										

事業の評価（Check：見直し）						
評価の視点		評価内容の説明				
必要性	社会的なニーズ	中小企業を取り巻く環境が急速に変化している中、市が相談窓口を設置することや資金面でのサポートを行うことは意義のあることだといえる。	委託化の可能性	一部あり		
	市が実施すべき妥当性		委託可能な範囲	ビジネスパワーアップ補助金の審査		
	民間との連携		他市事例	なし		
有効性	事業目的達成への繋が	相談体制の整備や資金面でのサポートを充実させることは、事業者の成長発展や市内産業の活性化につながる。				
	事業見直しの必要性 ニーズの傾向					
効率性	活動量の成果	ビジネスパワーアップ補助金の申請サポートをビジネスサポートセンターこしがやにおいて実施しており、連携した効果的な実施が出来ている。				
	将来コストの見込み					
	受益者負担の適正度					
外部評価・包括外部監査の指摘（概要）		-				
上記に対する措置等		-				
事業を実施した上での課題等		新型コロナの発生や長引く物価高騰等の影響により、中小企業を取り巻く環境が急速に変化している。そのため、相談内容の複雑化・高度化、また、資金面でのサポート需要が高まっていることへの対応が必要である。				
総合評価		B（課題が少しあり事業の一部見直しが必要）				
総合評価の説明		相談件数や補助金の申請件数は増加傾向であり、継続的に利用している事業者も多い。一方で、中小企業を取り巻く環境の変化には常に対応していくことが求められる。				

今後の方向性（Action:改革改善）		
今後の方向性	見直しの上継続	
次年度の取組内容	ビジネスサポートセンターこしがやにおいては、より利用しやすい環境の整備のため、オンライン相談やオンライン予 約受付を開始する。 ビジネスパワーアップ補助金については、社会経済の変化を見極め、補助対象事業や補助対象経費の見直しを行う。	
外部有識者の意見を 取り入れる意向	なし	